

## 厚生年金は月いくら？ 80代後半の17万円が最多

井上充昌 2017年6月28日20時17分

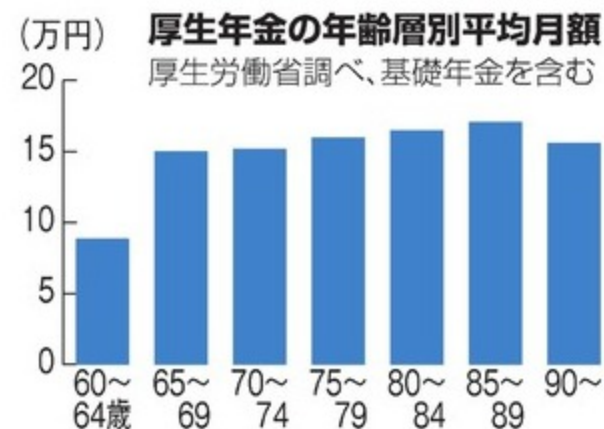
シェア 100

ツイート list

BIブックマーク 8

メール

印刷



厚生年金の年齢層別平均月額



厚生年金の平均月額は60代後半が約15万円で、80代後半は約17万円——。厚生労働省は厚生年金の年齢層別の受給額を初めてまとめ、28日の社会保障審議会（厚労相の諮問機関）の部会に示した。今年4月1日時点で71歳以上の人は年金がより多くなる計算方式が使われていて、若くなるほど減る傾向にある。

加入期間が25年以上ある厚生年金受給権者の平均値を、基礎年金を含めて計算。2015年秋に統合された公務員の共済組合の人らは除外した。

最も多いのは85～89歳の17万9599円で、65～69歳の15万118円とは約2万円の差があった。60～64歳は基礎年金がない人が多く、さらに少ない8万8353円。90歳以上は年金の加入期間が短い女性が多いことなどが影響し、15万5788円だったという。

4月1日時点で71歳以上の人の年金は、生まれた年ごとに違う乗率をかけるなどして支給額が決まっており、70歳以下の人より多くなる。乗率は生まれが遅くなるほど低くなる。（井上充昌）



[PR]